

施策名：「新しい形の公共」を担う多様な主体との協働の推進

事業名	担当課・室名	ページ
NPO協働推進事業	県民生活・男女共同参画課	2 / 3
クリーンロード支援事業	道路保全課	3 / 3

事業名	NPO協働推進事業		事業期間	平成 19 年度～平成 年度	政策区分	多様な県民活動の推進
					施策区分	「新しい形の公共」を担う多様な主体との協働の推進
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課 (室) 名	県民生活・男女共同参画課	評価者	県民生活・男女共同参画課長 塩田 申子

[ 1. 現状・課題、目的 ]

現状・課題	行政やNPO等が適切な役割分担のもと、それぞれの特性を活かしながら連携・協働して地域の課題解決に取り組むことが重要であるが、協働関係を構築するために必要な協働実践の機会の提供や協働に関する意識啓発が十分でない。	事業の目的	NPO、行政、企業等による多様な主体との協働を推進し、それぞれが互いの立場を理解・尊重し、協働して地域課題の解決に取り組む地域づくりを目指す。
-------	---	-------	---

[ 2. 事業内容と今後の課題 ]

(単位：千円)

活動名	活動内容	効率化の取組状況	コスト	25年度	26年度	27(予算)
協働推進会議等の開催	協働推進会議(2回)、協働推進庁内連絡会議(1回)等	・助成する企業とNPOをマッチングするため、一堂に会する場を設定	総コスト	6,831	10,846	8,279
NPO現場体験研修の開催	NPO理解のための4日間の行政職員向け研修(職員30名〔県職員21名、市町村職員9名〕を15NPOに派遣)		事業費	831	846	1,279
NPO助成・協働プログラム合同説明会	NPO向け助成事業等を行う企業等によるNPO向け説明会及び交流会(1回)		(うち一般財源)	831	846	1,279
「おおいたNPO情報バンクおんぼ」の運営	NPO情報の開示及びNPO等に対する情報提供 委託先：鬼塚電気工事(株)		人件費	6,000	10,000	7,000
認定NPO法人等制度の推進	随時の相談による制度の周知及び啓発(認定NPO法人1団体)		職員数(人)	0.60	1.00	0.70

活動指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(年度)	評価	今後の課題	
								今後の課題	
	NPO現場体験研修参加者(人)	目標値	20	30	30		<b>a</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>さらなる協働の意識啓発を行うための継続した事業の実施</li> <li>これまでの取組を踏まえて、全庁をあげて部局横断的に取り組む、新しい協働のモデルを作る事業の実施</li> <li>NPO等の協働事例発表会などを通じた協働の県民の理解・参加の促進</li> </ul>	
		実績値	20	30					
		達成率	100.0%	100.0%					
	NPO助成・協働プログラム合同説明会参加企業等数(団体)	目標値		5	5				
		実績値		8					
		達成率		160.0%					

[ 3. 事業の成果 ]

成果指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果	
								事業の成果	
	県とNPOとの協働事業件数(委託)(件)	目標値	111	114	120		<b>a</b>	行政職員等を対象にしたNPOや協働に関する各種研修や、各部主管課長を対象とした協働推進庁内連絡会議での協働推進の更なる呼びかけを実施し、NPO活動の活性化の意義や有用性、協働することの重要性に対する理解を深めた。 また、行政のみならず、企業とNPOとをつなぐ場の創出等を通じ、協働の更なる推進や啓発機会の拡大に取り組んだ。	
		実績値	114	120					
		達成率	102.7%	105.3%					

[ 4. 今後の方向性等 ]

今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>さらなる協働の意識啓発を行うための継続した事業の実施</li> <li>これまでの取組を踏まえて、全庁をあげて部局横断的に取り組む、新しい協働のモデルを創る事業の実施</li> <li>NPO等の協働事例発表会などを通じた協働の県民の理解・参加の促進</li> </ul>				

事業名	クリーンロード支援事業		事業期間	平成 25 年度～平成 年度		政策区分	多様な県民活動の推進
						施策区分	「新しい形の公共」を担う多様な主体との協働の推進
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	道路保全課		評価者	道路保全課長 菖蒲 明久

[ 1. 現状・課題、目的 ]

現状・課題	美しく快適な県づくりとして、適切な道路の維持管理を実施し良好な道路環境を保全するため、県民一人ひとりの自発的な環境保全活動を推進することが重要なものとなっている。	事業の目的	地域で道路美化活動を行う自治会やボランティア団体等を支援することで、良好な道路環境を保全し、地域の道路に対する道路愛護気運の醸成を目的とする。また、この事業を継続していくことで官民協働による効果的な道路維持管理体制の確立を図る。
-------	---	-------	--

[ 2. 事業内容と今後の課題 ]

(単位：千円)

活動名	活動内容	効率化の取組状況	コスト	25年度	26年度	27(予算)
美化事業	草刈り活動に対する謝礼 (H26実績 1,294,437㎡) 草刈り活動者に対する保険加入 (H26実績 延べ6,359人) 花植え等活動の団体への支援 (H26実績 18団体1,242人) 3年継続団体への表彰 (H26実績 34団体)	・市町村を介して実施していた支援を県から直接支援することで事務の簡略化 (H20～)	総コスト	17,728	17,859	18,000
支援事業			事業費	15,728	15,859	16,000
			(うち一般財源)	15,728	15,859	16,000
			人件費	2,000	2,000	2,000
			職員数(人)	0.20	0.20	0.20

活動指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(年度)	評価	今後の課題
	ボランティア活動参加人数(人)	目標値		5,000	5,000	5,000		
実績値			4,725	5,123				
達成率			94.5%	102.5%				
目標値								
実績値								
達成率								

[ 3. 事業の成果 ]

成果指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果			
	草刈り面積(㎡)	目標値		1,315,000	1,315,000	1,315,000				<b>a</b>	H26年度参加団体は156団体であり、H25年度より10団体ほど増している。参加人数も過去最大人数となっており、官民協働による道路の美化が実現できた。
		実績値		1,308,166	1,294,437						
		達成率		99.5%	98.4%						

[ 4. 今後の方向性等 ]

今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

・効果的な道路維持管理体制の確立に向けて、より多くの団体に参加してもらうために事業の周知